## (注)主治医および保護者の方へ

★保育所(園)に薬剤管理を専門にする職員はおりません。与薬をする子どもが増えるに伴い誤投薬の可能性も高まります。通所(園)中にどうしても与薬が必要な薬を除き、投与時間や回数に 配慮し、できるだけ家庭で与薬が済ませられるようにご協力ください。

★アトピー性皮膚炎の軟膏などは、<u>朝夕にしっかり自宅で塗布しても効果が得られないときのみ</u>保育所(園)での塗布をご指示ください。 ★アレ

ルギー対応の与薬は、インタールはこの与薬指示書に、発作時の内服は保育所生活管理指導表に記入してください。

(千葉市医師会保育所嘱託医部会)

## 与 薬 指 示 書

## 保育所(園)長 様

下記の保育所(園)児について当院で加療中ですが、登所(園)の際は、保護者にかわり与薬をお願いします。

	保育所(園)名				氏名					
	病名									
	熱性けいれん予防	薬の名前	形状		内容		投与が必要な状態			
		ダイアップ( )mg	座薬		熱性け	いれん予防	体温が( )℃以上			
	★ダイアップ座薬は保護者の了解を得て使用する。使用後に眠気、興奮状態、ふらつき、意識障害などの配作用があるため、ダイアップ座薬投与後は通常保育は中止し、別室で注意深く様子を観察する。保護者になみやかなお迎えをお願いする。									
	その他	薬の名前	形状		内容		保育	中に投	与が必要7	な理由
			散(1回 液(1回	袋) cc)						
			錠剤(1回	錠)						
			その他(	)						
		保育所(園)での与薬時	刻 昼食	前	   	その他(			)	
	今回の処	処方の投与期間	令和	年	月	日~弇	和	年	月	日
	医療機関名	<b>1</b>			医師名					